



2025.8.15

報道関係各位

アストンマーティン ジャパン

## アストンマーティン、アメリカでの75周年を 2025年モントレール・カー・ウィークにて祝福

- アメリカ大陸における75年間を祝福
- スポーツカーが一堂に会する The Quail にて Q by Aston Martin によるユニークな Thrillseeker コレクションをお披露目
- アストンマーティン・ハウスでは、スーパーカーValhalla と新型 DBX S、そしてブランド最高峰のハイパフォーマンス・スポーツカーの数々を展示



2025年8月14日、モントレール（米国）：アストンマーティンは、2025年のモントレール・カー・ウィークにて、アメリカ大陸での75周年を祝福し、圧倒的な存在感を示すでしょう。この節目を祝うため、この英国のウルトラ・ラグジュアリーなパフォーマンスブランドは、特別な3モデルのコンバーチブルスポーツカーからなる「スリルシーカー・コレクション」を初公開し、世界有数の自動車イベントで、その卓越したパフォーマンス、オーダーメイドの職人技、そして革新性を披露します。

アメリカ大陸における75周年を記念して、**The Quail: A Motorsports Gathering**で**Thrillseeker**コレクションが世界デビューします。これらのコレクションは、アストンマーティンのビスポークサービスである**Q by Aston Martin**による3台のコンバーチブルスポーツカーのコレクションで、刻々と色を変えるカーメル湾と、オープンエア・ドライブがもたらす本能的な喜びからインスピレーションを得ています。コレクションの3台は、夜明けの空と朝霧を彷彿とさせるマコブルーの**Vantage Roadster**、午後の太陽の力強いエネルギーを伝えるセーシェルズブルーの**DB12 Volante**、そして夕暮れのドラマチックな神秘を捉えたウルトラマリブラックの**Vanquish Volante**です。

**Thrillseeker**コレクションのそれぞれのスポーツカーには、ブロンズホイール、ブロンズのサイドストレイク、そして象徴的なブロンズのロータリーセンターダイヤルが採用されています。どれも太平洋の琥珀色の太陽をイメージしたもので、そこにビスポークのラゲッジセットを装着します。**Thrillseeker**コレクションは9台限定生産ですすでに完売しており、納車は2025年第4四半期に開始予定です。

アストンマーティンは、モントレール・カー・ウィーク期間中に、待望の**Valhalla**の量産モデルを初公開します。**Aston Martin Performance Technologies**とフォーミュラ1®のパフォーマンス主導の設計手法とテクノロジーに、見事なデザインと刺激的なドライビングダイナミクスが融合した**Valhalla**は、並外れた可能性を秘めたスーパーカーです。そして、アストンマーティン初の量産ミッドシップエンジン搭載スーパーカーであり、初のプラグインハイブリッド車であり、専用のEV走行モードを備えた初めての量産車です。8月15日（金）に開催される**The Quail: A Motorsports Gathering**（ザ・クエイル）にこのスーパーカーが登場します。そして8月17日（日）には、デザインとイノベーションを象徴するモデルが集結する名高いペブルビーチ・コンセプトカー・ローンで展示されます。これは、**Valhalla**がコンセプトから量産へと進む重要なマイルストーンとなります。

アストンマーティン・ハウスは、ペブルビーチのクラブハウスで招待客向けにおもてなしを提供します。有名なスパイグラス・ヒル・ゴルフコースに隣接するこの隠れ家のようなクラブハウスは、**Valhalla**とアストンマーティンの次世代スポーツカーのお客様を対象としたセッションの舞台となります。また、新発表のウイスキーパートナー**Glenfiddich**とのコラボレーションや、アストンマーティンの上層部、VIP、招待客のための祝賀の夕べも開催します。このヴィラには、アストンマーティンの最もエキサイティングな最新モデルが展示されます。**Thrillseeker**コレクション、スーパーカー**Valhalla**、そしてデビューしたばかりの**DBX S**と**Vantage S**。両モデルは、パフォーマンスを象徴する「S」を冠する名称の復活を記念します。

招待されたお客様はカーメルバレーの豪華なバーナーダス・ロッジを出て、特別なドライブを楽しむことができます。SUV界のスーパーカー**DBX707**、スーパーツアラー**DB12**、ダイナミッ

クなVantage、そしてパワフルなV12フラッグシップモデルのVanquishなど、アストンマーティンの主力モデルをドライブし、北カリフォルニアの魅力的な道路を体験することができます。

1週間のクライマックスとして、ペブルビーチ・コンクール・デレガンスでVIPゲストをもてなします。ドーン・パトロールからベスト・イン・ショーの表彰まで、世界で最も権威あるコンクールイベントを堪能することができます。

アストンマーティンのチーフ・コマーシャル・オフィサーのジョリオン・ナッシュは次のように述べました。

「モンレー・カー・ウィークは、アストンマーティンのアメリカ大陸での75周年を祝う最高の舞台です。ビスポーク・モデルから傑作であるThrillseekerコレクションまで、さまざまな最新スポーツカーや派生モデル、そして待望のValhallaが展示されます。この週末は、世界で強い影響力を持つ自動車愛好家やコレクターたちに向けて、当社のクラフトマンシップやパフォーマンス、名声を存分に披露する絶好の舞台となるでしょう」

Thrillseekerコレクションは、8月15日のThe Quail: A Motorsports Gatheringにて披露されます。

こちらのプレスリリースに関する素材は、下記よりダウンロード可能です。

<https://we.tl/t-JfFRpdtEUc>

### アストンマーティン・ラゴндаについて

アストンマーティンは、世界でもっとも熱望されるウルトラ・ラグジュアリー・ブリティッシュ・ブランドとなることを目指し、人々を魅了してやまないハイパフォーマンス・カーを作っています。

ライオネル・マーティンとロバート・バンフォードによって1913年に設立されたアストンマーティンは、スタイル、ラグジュアリー、パフォーマンス、エクスクルーシブネスを象徴するグローバル・ブランドとして知られています。アストンマーティンは、最先端のテクノロジー、卓越したクラフトマンシップ、美しいスタイルを融合させ、Vantage、DB12、Vanquish、DBX707に加え、同社初のハイパーカーであるValkyrieなど、高い評価を得ている一連のラグジュアリー・モデルを生み出しています。また、Racing. Green.サステナビリティ戦略に沿って、アストンマーティンは2025年から2030年にかけて、PHEVとBEVを含むブレンドドライブトレインアプローチによる内燃エンジンの代替システムの開発にも取り組んでおり、電気自動車のスポーツカーとSUVのラインナップを持つという明確なプランを描いています。

英国のゲイドンを拠点とするアストンマーティン・ラゴндаは、ラグジュアリー・カーを設計、

製造、輸出し、世界で50以上の国で販売しています。スポーツカー・ラインナップはゲイドンで製造されており、ラグジュアリーSUVのDBXは、ウェールズのセント・アサンで製造されています。同社は、2030年までに製造施設をネットゼロにする目標を掲げています。

ラゴндаは1899年に設立され、1947年にアストンマーティンとともに故デビッド・ブラウン卿に買収され、現在は「Aston Martin Lagonda Global Holdings plc」としてロンドン証券取引所に上場しています。

2020年には、ローレンス・ストロールが同社のエグゼクティブ・チェアマンに就任し、未来の重要な分野に対して新たな投資を行うと同時に、アストンマーティン・アラムコ・フォーミュラ1®チームとともにモータースポーツの頂点へと復帰し、英国を象徴するブランドとして新たな時代へと乗り出しています。



<https://media.astonmartin.com/>

メディア問い合わせ先：

Aston Martin Lagonda  
Marketing & Communications Manager-Japan  
松永 悠理

[yuri.matsunaga@astonmartin.com](mailto:yuri.matsunaga@astonmartin.com)

株式会社ブレインズ・カンパニー

加藤 七瀬：070-7611-6970 中井 美里：070-2238-5865

[astonmartin-pr@pjbc.co.jp](mailto:astonmartin-pr@pjbc.co.jp)